

インフルエンザの発生状況(富山県)

【第 46 週(2025/11/10~11/16) 感染症発生動向調査速報値 (2025/11/19 時点) 】

定点医療機関※新規患者報告数： **1,660** 人、定点医療機関当たり **34.58** 人

※急性呼吸器感染症定点 (旧インフルエンザ/COVID-19定点、小児科29定点、内科19定点)

図1. 患者報告数の推移(富山県)

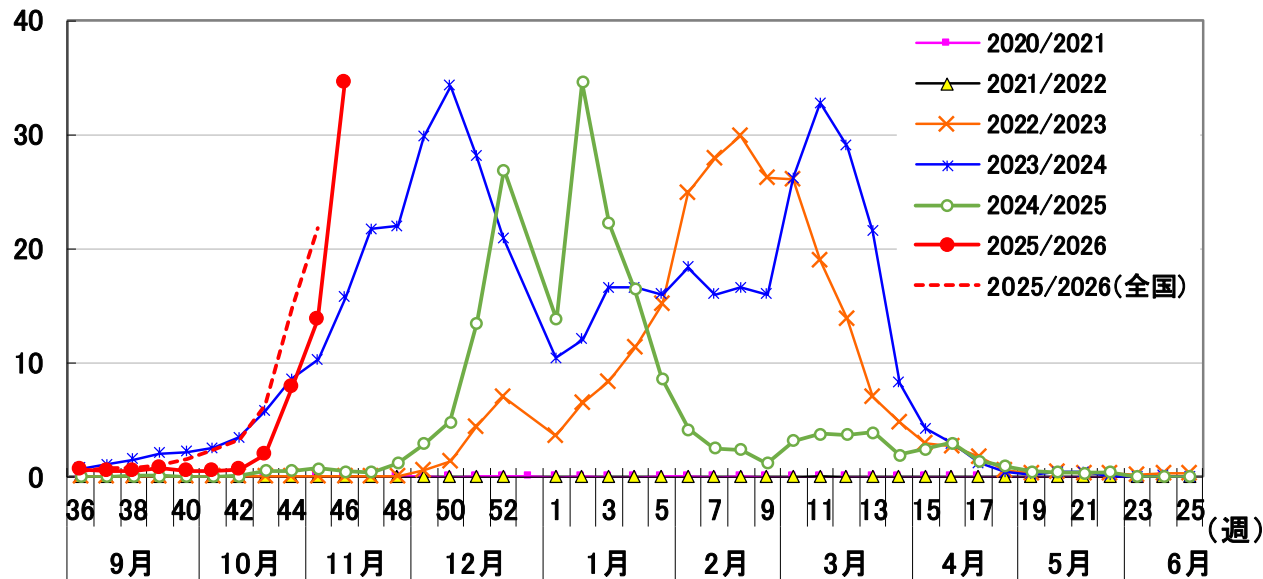
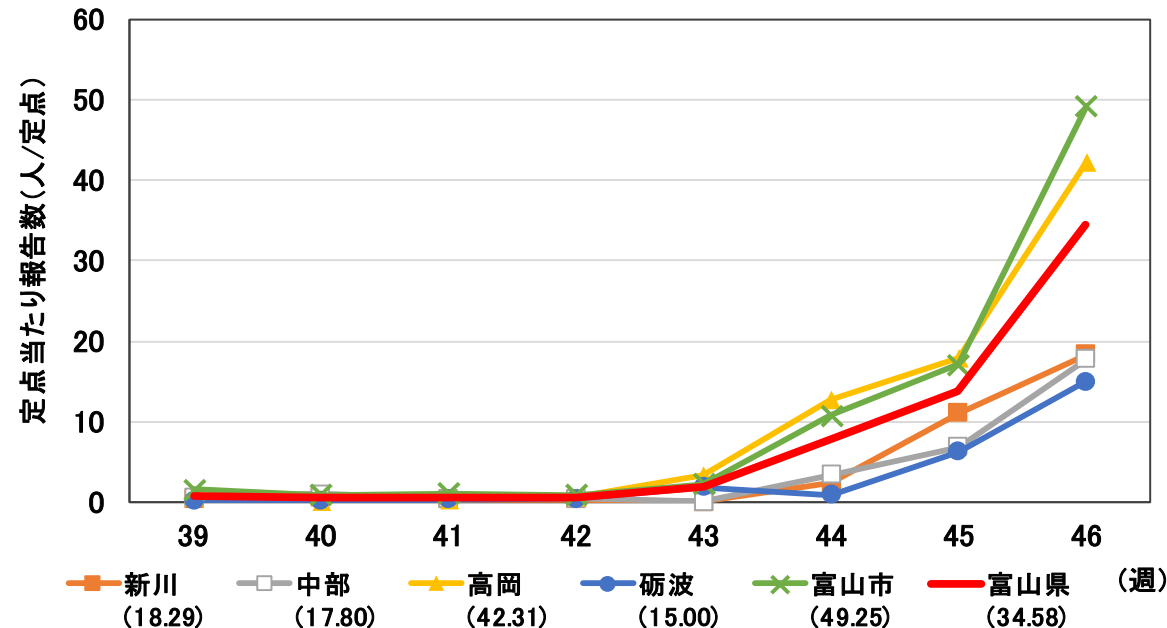


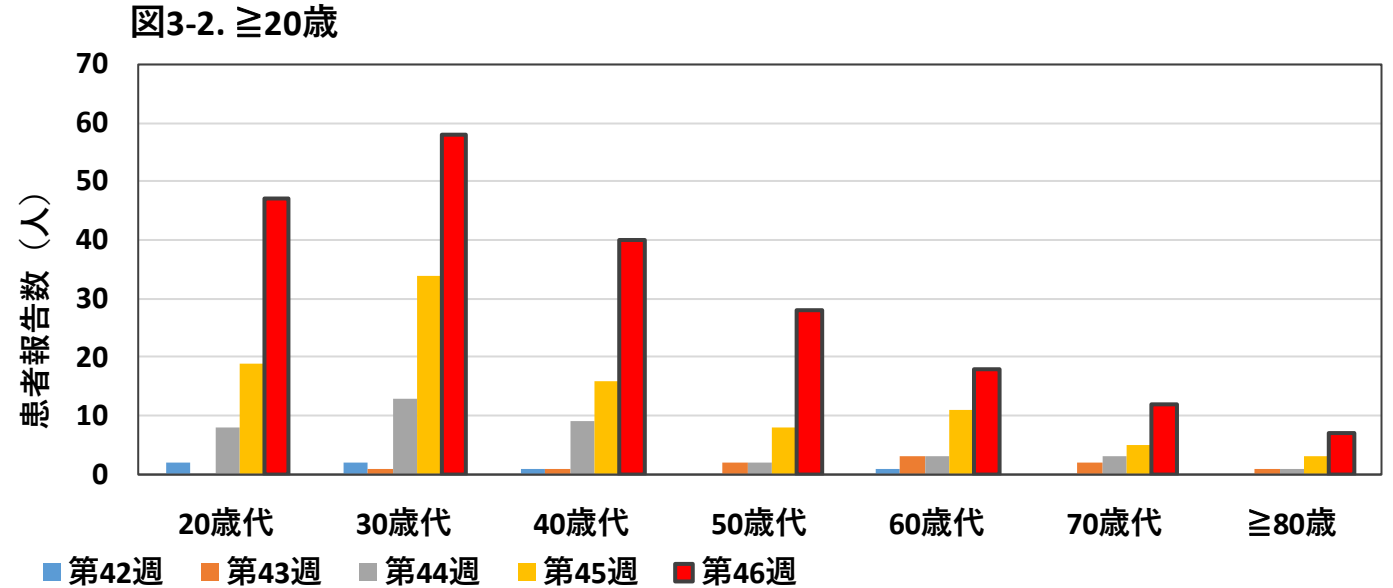
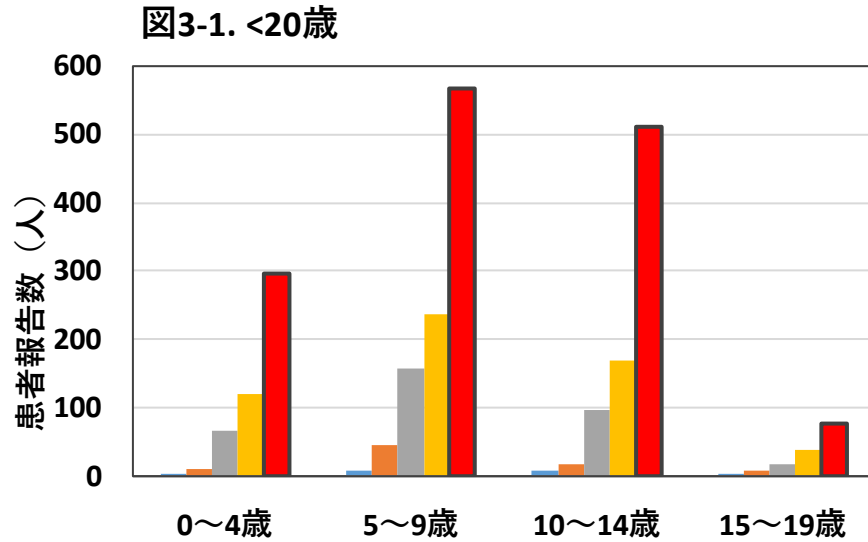
図2. 厚生センター・保健所別患者報告数



※()内は今週の定点当たり報告数

- 富山県の患者報告数は今週34.58人/定点となり、先週 (13.75人/定点) から大きく増加した。警報開始基準の30.0人/定点を超えた (図1)。
- 厚生センター・保健所管内別に見ると、全ての管内で先週から増加した。高岡、富山市管内では、警報開始基準の30.0人/定点を超えており、その他の管内では注意報の基準の10.0人/定点を超えている (図2)。

図3. 年齢階級別インフルエンザ報告数の推移（富山県）



※定点医療機関は小児科が多い（小児科：29定点、内科：19定点）ことから、小児の報告数は成人と比較して過大評価となることに留意する必要がある。

- 全ての年代で先週から増加した。

図4. 都道府県別インフルエンザ報告状況(第45週)

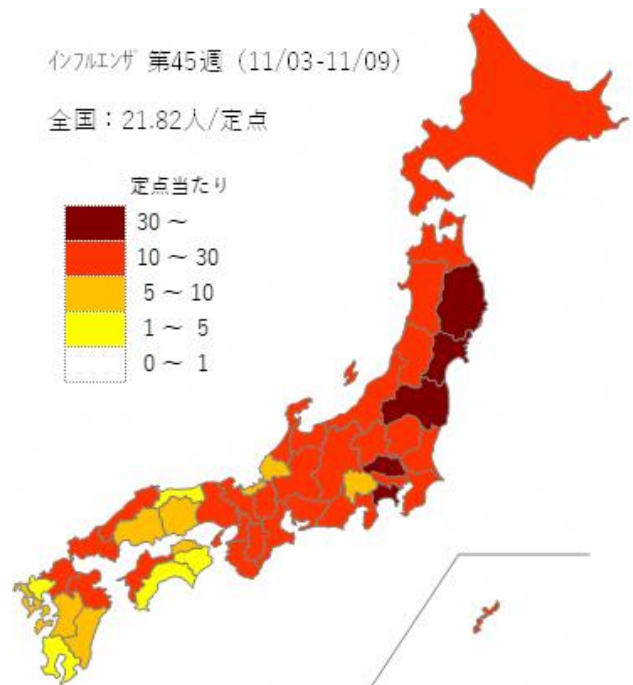
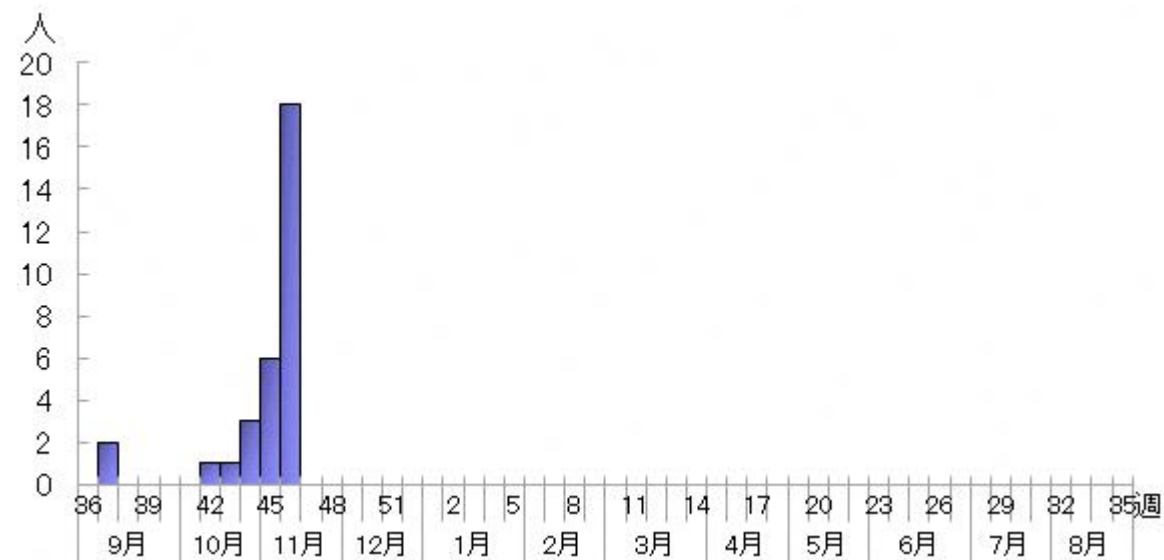


図5. インフルエンザ入院患者報告数(富山県、第46週)



- 全国では第45週に21.82人/定点となり、第44週（14.90）から増加した。都道府県別では、34都道府県で注意報の基準の10.0人/定点を超えており、そのうち5県では警報開始基準の30.0人/定点を超えた（図4）。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象に実施するインフルエンザ入院サーベイランスでは、今週18例（10歳未満:9例、20歳代1例、80歳以上:8例）の報告があった（図5）。
- 第46週はインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告が40件（幼稚園1件、小学校25件、中学校12件、高等学校2件）あった（[富山県インフルエンザ関連情報](#)）。
- 県内のインフルエンザ定点の患者報告数は先週に引き続き増加し、今週、警報開始基準である30.0人/定点を超えた。とりわけ、15歳未満の報告数の増加が顕著である。今後、市中での感染拡大が懸念されるため、引き続き発生動向を注視する必要がある。